



東かがわ市議会様式第4号（第7条関係）

令和4年7月29日

東かがわ市議会議長

井上 弘志 様

東かがわ市議会議員

(会派・個人・その他)

氏名 久米 潤子 

### 行政視察等報告書

1	日 時	令和4年7月11日	
2	参加者	久米 潤子	
3	研修目的等	内 容	研修場所
		生活支援訪問サービス従事者	岡山市役所
		研修事業について	
4	研修・調査内容	岡山市は、介護人材が不足している状況ではないが、市が「生活支援訪問介護員」の研修を実施し、介護人材を確保し、新設されるサービス提供事業者の参入を促している。  岡山市保健福祉局高齢福祉部事業者指導課より説明を受けた。  詳細については別紙1-1 別紙1-2のとおり	
5	研修成果	別紙2のとおり  (感想・今後の取り組み等)	
6	費 用	11,180円	

\*領収書(交通費・宿泊費の明細が分かるもの)、研修資料を添付してください。

#### 4 研修・調査内容

##### 岡山市の「生活支援訪問サービス従事者研修事業」を調査

###### 「生活支援訪問サービス従事者研修事業」実施の経緯・目的

平成 29 年 4 月から、岡山市総合事業が始まり、岡山市独自の基準による「生活支援訪問サービス」が創設された。

サービス提供事業者の不足により、利用者がサービスを受けられないことがないように、全市域で市が主体となって研修を実施することで、介護人材を確保し、新設されるサービス提供事業者の参入を促そうとするものである。

###### 事業内容について

###### ① 「生活支援訪問サービス」とは

要支援 1・2 の認定を受けた方が利用できるサービスで、「訪問介護員」や、市が実施する「生活支援訪問サービス従事者研修」を修了した「生活支援訪問介護員」が居宅を訪問し、掃除・調理・買い物などの生活援助サービスを提供するもの。

【介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）ではないので、市の研修を修了しても「訪問介護員」としては従事できない。】

###### ② 「生活支援訪問介護員」の仕事は

支援が必要な高齢者宅で、掃除や買い物等のお手伝いをする仕事。

日頃磨いた家事のスキルを活かして働ける。

###### ③ 研修の概要

日程及び会場・・・3 日間の研修、10 時から 15 時、

時期を変えて、市内 4 会場で開催、定員各会場 50 名

【座学のみの研修で実技なし】

受講費用・・・無料

申し込み方法・・・市作成のチラシに記入の上、持参、FAX、もしくは郵送。

研修講師・・・市より委託を受けた、公益財団法人岡山市ふれあい公社  
が研修を主催。

【講師は 10 名、資格要件は設けていないが、研修カリキュラムについて専門的知識を有するものとしている。】

#### ④ 生活支援訪問介護員の状況について

現在までに 300 名が研修を修了し、修了直後に就職した方は約 30 名。  
修了時に、介護人材として、修了者を受け入れることが可能であるサービス提供事業者のリストを渡し、修了者は自分でサービス提供事業者を選び、就職活動をする。修了時点に行う意向調査によると、修了後すぐに働きたいと申し出た方 30 名については、就業したことを見越しているが、その後の就職状況については、把握していない。

しかしながら、修了証を授与する事で、修了直後は働く環境になかった方々が、時を経て、現在、サービス提供事業者で働いている可能性は高いとのことであった。また就業後、「生活支援訪問介護員」から、更にステップアップした介護・福祉分野における資格取得に励まれた修了者もいるとのお話を伺えた。



## 5 研修成果

東かがわ市の総人口は、27,289人（R4.7.1時点）  
65歳以上は12,408人。高齢化率は45%、要支援以上の認定者数2,689人、  
全高齢者に対する割合は21.7%である。  
(いきいきふれあいプランのR4年度推計より)

岡山市の総人口は、705,241人、65歳以上187,599人。（R3.9.30時点）  
高齢化率は26.6%、要支援以上の認定者数41,289人、全高齢者に対する割合  
22.0%である。（R4.3.31時点）

総人口に大きな差はあるものの、全高齢者に対する要支援以上の認定者数の  
割合は、近似している。

岡山市には、サービス提供事業者が160あるため、現在は介護人材の不足を  
実感していないが、平成29年より全市域で「生活支援訪問サービス従事者  
研修」を実施し、介護人材の確保に取り組まれていた。

岡山市は、2025年問題に向けても、第8期介護保険事業計画において、  
介護人材の確保・育成・離職防止について取り組むこととしており、岡山市  
独自の取り組みとして、サービス提供事業者の抱える課題解決のため講師派遣、  
介護職員の資質向上やキャリア形成のための研修や支援事業、職員に対する  
ハラスメント対策、市内の新任職員の横のつながりを作るためのサポートを行って  
いくとのことであった。

東かがわ市の介護サービス利用者、サービス提供事業者の双方から、早急な  
介護人材の養成が望まれていることから、岡山市を参考にしてまいりたい。

